

新まちづくり計画（H16～18）施策総括調書（単位：千円）

基本目標	2	健やかに暮らせる共生の街さっぽろ					
重点戦略課題	4	地域での健康づくりの推進					
施策の基本方針	市民一人ひとりが生涯を通じて健康であることを目指し、市民の健康づくりについての意識を高め、主体的な取り組みを支援していくとともに、地域、企業、学校その他関係機関などと連携し、健康づくりを支える環境の充実を図ります。						
計 画 事 業 の 実 施 状 況							
施策番号	事業名	計画事業費	実績事業費				進捗率
			16年度(決算)	17年度(決算)	18年度(決算)	合計	
1	「健康さっぽろ21」推進事業	34,000	6,181	8,846	11,172	26,199	77.1
1	「食育」推進事業	5,000	1,025	2,566	977	4,568	91.4
1	歯周疾患検診事業の充実	40,000	1,702	3,643	4,032	9,377	23.4
1	転倒骨折予防推進ネットワーク事業〔再掲〕	60,000	12,592	16,494	19,918	49,004	81.7
2	地域での健康づくり活動推進事業	57,000	11,226	11,839	10,167	33,232	58.3
2	東区パートナーシップヘルスケア事業	4,000	0	1,341	942	2,283	57.1
2	地域スポーツクラブ育成支援事業	1,000	0	0	0	0	0
2	さっぽろスポーツキャラバン隊	10,000	0	1,932	6,000	7,932	79.3
3	「健康さっぽろ21」推進事業〔再掲〕	34,000	6,181	8,846	11,172	26,199	77.1
3	外食料理栄養成分表示の推進	4,000	568	1,142	1,990	3,700	92.5
3	子どもや若者の健康に関する知識の普及啓発〔再掲〕	26,000	2,442	3,828	3,137	9,407	36.2
追加・補強事業の実施状況(参考)							
		-					-
		-					-
		-					-
主 な 施 設 、 サ ー ビ ス 等 の 整 備 水 準							
施策番号	項 目	15年度末(現状)	16年度末(実績)	17年度末(実績)	18年度末(実績)	18年度末(目標)	
2	東区健康づくり組織設置地区	5	5	8	10	10	
主 な 取 組 内 容							
16年度(実績)		17年度(実績)		18年度(実績)			
施策1	一人ひとりの健康づくりの支援						
「健康さっぽろ21」ホームページを立ち上げ、札幌市の喫緊の課題である、たばこ、母子保健の領域の情報を重点的に提供	「健康さっぽろ21」ホームページ...健康さっぽろ21の領域別課題のうち、新たに運動領域等について情報提供を拡充。さらに、フリーペーパーとの連携・協働により若年層を含め幅広く健康に対する意識を喚起		「健康さっぽろ21」ホームページ...地域で健康づくりに取り組んでいるサークル情報のほか、育児家庭の食事に関する情報を募るなど提供内容を拡充				
市民から禁煙や実践している健康法等を宣言として募集し、ホームページ(携帯電話含む)上で公開する「市民健康づくり宣言」を開始	「市民健康づくり宣言」について継続的に実施し、参加者・参加企業を拡大。 札幌市医師会の実施する「札幌地域産業保健センター」事業との連携・協力により職場健康アドバイザーを育成		「市民健康づくり宣言」...参加者・参加企業を着実に増やすための普及・啓発 「健康さっぽろ21」の中間評価の基礎指標とするための意識調査を実施し、市民の健康づくりに関する現況を把握				

新まちづくり計画（H16～18）施策総括調書（単位：千円）

基本目標	2	健やかに暮らせる共生の街さっぽろ		
重点戦略課題	4	地域での健康づくりの推進		
主 な 取 組 内 容				
16年度（実績）		17年度（実績）		18年度（実績）
施策1	一人ひとりの健康づくりの支援			
<p>未成年者・妊婦を対象とした喫煙防止ポスターの作成、受動喫煙防止対策ガイドラインの策定（既往予算） 食生活指針の作成</p> <p>歯周疾患検診を市内約900ヶ所の医療機関で実施（受診者150人 受診率0.28%）</p> <p>在宅介護支援センターにおいて転倒予防教室の実施（400回、5,118名参加）</p>	<p>ボランティア団体への研修（10回）、ボランティア団体との連携により普及啓発を実施【健康料理教室（16回 320名参加）、さとらんど収穫祭（784名参加）】、食育推進フォーラムの開催（参加者320名）、食生活指針を解説した食生活指針ガイドを作成（30,000部）</p> <p>歯周病検診対象者を「40歳・50歳」から「40歳・50歳・60歳・70歳」に拡大し、国保加入の検診対象者に受診勧奨通知を発送。（受診者591人、受診率0.64%）</p>	<p>妊婦及び未成年者の喫煙防止対策に重点をおき、「未成年者喫煙防止対策協議会」を設置 ボランティア団体と連携した食生活指針の普及啓発等を実施【健康料理教室（15回 592名参加）、食生活指針普及啓発活動（6,920回 34,050人参加）、野菜の歌CD作成配布（2,000枚）】</p> <p>保健センターの保健教室等の参加者等を対象に、「ここにテーブル」を開設 歯周疾患検診を17年度同様に実施（受診者667人、受診率0.74%）</p>		
施策2	地域での健康づくりの促進			
<p>ヘルシーコミュニティ促進事業（助成金交付130グループ）、健康づくりリーダー養成研修（新規養成241人、再研修538人）を実施</p> <p>健康づくり組織の既設置地区（鉄東・北光・栄西・丘珠・苗穂）に対する組織活動への相談・助言、新たな地区（元町）における組織設立に関する相談・助言、健康づくり実践情報誌の作成、健康づくり体験発表会（健康づくりフェスティバル）の開催 体育振興会等地域スポーツ団体からの情報収集（次年度継続）、札幌らしい地域スポーツクラブのあり方についての検討（次年度継続）</p>	<p>在宅介護支援センターにおいて転倒予防教室を実施（462回、6,436名参加）、転倒予防推進協議会の設置及び開催（延べ4回）、指導者研修を実施（10回、132名参加）、転倒骨折予防テキスト、ビデオ等の作成（テキスト10,000部 ビデオ等 330）</p> <p>ヘルシーコミュニティ促進事業を強化（活動グループの増加…185グループ）、グループ同士の交流や合同研修会の開催等により自主活動グループのネットワーク化が進展 健康づくりリーダー養成研修を実施（新規養成291人、再研修505人）</p> <p>健康づくり組織未設置地区（北栄、栄東）の育成・支援、生活習慣病予防に関する普及・啓発のための研修会（8地区で1～2回）、健康づくり組織のネットワーク化を図るため「健康づくり体験発表会」を実施</p> <p>「Sports Club Sapporo」のモデル事業を検討するため調査研究会を立ち上げ、検討事項の整理、問題点の洗い出し等を実施</p> <p>スポーツキャラバン隊モデル事業を展開（全7事業、290名参加）し、プログラムを検証</p>	<p>転倒骨折予防推進会議の開催（全体会議1回、ワーキング4回）、指導者研修の実施（6回、参加者220名）、介護予防センターにおいて、転倒骨折予防教室等の実施（1,529回）、転倒骨折予防パンフレットの作成（60,000部）</p> <p>ヘルシーコミュニティ促進事業の強化【自主活動グループの増加（215グループ）、ネットワーク化（交流会、合同研修会の開催）】</p> <p>健康づくりリーダー養成研修の充実（新規276人、再研修338人） 健康づくりネットワークを促進（シンポジウム開催 300名参加） 東区パートナーシップヘルスケア事業：健康づくり組織未設置2地区で組織を設置、生活習慣病予防の普及・啓発のための講演会等の開催、健康づくり組織の交流会等を開催</p> <p>「Sports Club Sapporo」モデル事業のデータをもとに、調査研究会で地域スポーツクラブのあり方及び支援策を検討</p> <p>キャラバン隊モデル事業の検証を踏まえ、補助事業としてスポーツ振興事業団による各種事業を実施（195回 5,500名参加）</p>		
施策3	健康づくりを支援する社会環境の充実			
<p>従来から実施している外食料理栄養成分表示店の募集（登録店数506店）に加えて、禁煙・完全分煙施設等を募集する「ここから健康づくり応援団」事業を開始</p>	<p>「ここから健康づくり応援団」について、参加者・参加企業の拡大</p>	<p>「ここから健康づくり応援団」について参加者・参加企業を着実に増やすよう普及・啓発</p>		

新まちづくり計画 (H16 ~ 18) 施策総括調書 (単位:千円)

基本目標	2	健やかに暮らせる共生の街さっぽろ																			
重点戦略課題	4	地域での健康づくりの推進																			
主 な 取 組 内 容																					
16 年度 (実績)		17 年度 (実績)																			
食生活改善推進員による、栄養成分表示推進カードを用いた普及啓発活動 思春期ヘルスケア事業の実施 (授業支援:48校、82回、11,101人 ふれあい体験学習:5校、5回、74人)、医療機関と保健センターとの連携による人工妊娠中絶、性感染症罹患の反復防止に関する保健指導体制を構築		栄養成分表示推進カードを用いた普及啓発、市民向けリーフレットの作成 (17,000枚)、栄養成分表示店 (登録店数517件) 思春期ヘルスケア事業の実施 (授業支援:65校、116回、15,220人 ふれあい体験学習:2校、2回、43人 事業推進懇談会等の開催 延べ6回) 保健と医療の連携による性に関する相談事業 (普及啓発 24回 2,128人 保健指導 7,819件 職員研修 62名) の実施及び検討委員会の開催 (1回)																			
		18 年度 (実績)																			
		10、11月を強化月間としたヘルシーメニュー提供店の増加、栄養士の協力を得た栄養成分表示店増加対策の推進。また、市民ニーズ調査を実施 思春期ヘルスケア事業の実施 (授業支援:66校、97回、15,732人 ふれあい体験学習:1校、2回、24人) 保健と医療の連携による性に関する相談事業 (普及啓発 36回 2,791人、保健指導 7,196件、職員研修 41名) の実施																			
評 価 (成 果)		課 題																			
施策 1	・ホームページを活用した健康情報の提供、「市民健康づくり宣言」や「ここから健康づくり応援団」など自主的な健康づくりを進めるための基盤整備の推進、未成年者喫煙防止対策協議会の設置、食生活指針及びガイドの作成・普及啓発、歯周疾患検診事業の実施及び検診対象者の拡充、専門家等による検討を経た高齢者が主体的に取り組む転倒骨折予防テキスト・パンフレットの作成など、市民が自主的に健康づくりを進めるためのツールが徐々に整備されてきており、市民一人ひとりの健康づくりを支援する基盤が整ってきている。		・自主的な健康づくりのためのツールは整備されてきているものの、市民へのより効果的な周知・PR方法の検討や、一方では溢れる健康・食に関する情報の中から適切な情報を選択できる能力を身につける必要があるなどの課題も生じている。そのためには庁内・庁外問わず、様々な主体と密接な連携・協働体制を構築し、施策の実現に向けて事業を進めていく必要がある。また、市民の健康に関する意識の現状・問題点等を把握し、今後の施策に反映させていくことが重要である。																		
	施策 2	・ヘルシーコミュニティ促進事業での支援による自主活動グループの活性化やネットワーク化、東区パートナーシップヘルスケア事業における地域における健康づくり組織の設立、地域住民などを対象としたレクリエーションプログラムの提供及び地域へ出向いての事業実施などにより、自主活動グループが地域組織と連携した健康づくり活動を実施したり、各地区における健康づくりに取り組む機運が高まるなど、地域での健康づくりが進展している。		・各々の事業効果をより発揮するために、自主的な健康づくり活動への支援から、健康づくりのネットワーク化へ向けた活動の充実強化を図るとともに、地域における様々なまちづくり活動との連携・融合を図ることが必要である。そのためには、市民まちづくり局等との連携により事業を推進していく必要がある。また地域でのスポーツ普及のため、地域スポーツクラブへの具体的な支援策の検討、レクリエーションプログラム (特に冬季の屋外メニュー) の開発・充実が必要となっている。																	
		施策 3	・市民自ら健康管理を行うために必要な外食料理栄養成分表示の継続実施、児童・生徒が生涯を通じて自らの健康問題を主体的に解決できる能力を育てるための思春期ヘルスケア事業の継続実施、医療機関との連携による性に関する相談事業など、市民の健康づくりを支える活動や環境づくりにより、健康づくりを支援する社会環境の充実が図られてきている。		・社会環境の充実は図られてきているものの、チェーン店以外の一般飲食店での外食料理栄養成分表示の登録店の伸び悩み、依然として高い性感染症罹患率など、今後も継続して整備を進めていく必要がある。そのためには、子どもや若者の健康に関する知識の普及啓発における関係機関や地域との連携、より利用しやすい制度の構築などが課題となっている。また、市民の健康に関する意識の現状・問題点等を把握し、今後の施策に反映させていくことが重要である。																
成 果 指 標 等 の 動 向																					
項目1	意識的に運動している人の割合 (15歳以上男性) (%)		項目2	意識的に運動している人の割合 (15歳以上女性) (%)																	
	<table border="1"> <caption>意識的に運動している人の割合 (15歳以上男性) (%)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>割合 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H12 (現状値)</td> <td>48.2</td> </tr> <tr> <td>H18</td> <td>50.5</td> </tr> <tr> <td>H18 (目標値)</td> <td>58</td> </tr> </tbody> </table>		年度	割合 (%)	H12 (現状値)	48.2	H18	50.5	H18 (目標値)	58		<table border="1"> <caption>意識的に運動している人の割合 (15歳以上女性) (%)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>割合 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H12 (現状値)</td> <td>42.3</td> </tr> <tr> <td>H18</td> <td>48.8</td> </tr> <tr> <td>H18 (目標値)</td> <td>52</td> </tr> </tbody> </table>		年度	割合 (%)	H12 (現状値)	42.3	H18	48.8	H18 (目標値)	52
年度	割合 (%)																				
H12 (現状値)	48.2																				
H18	50.5																				
H18 (目標値)	58																				
年度	割合 (%)																				
H12 (現状値)	42.3																				
H18	48.8																				
H18 (目標値)	52																				

新まちづくり計画（H16～18）施策総括調書 （単位：千円）

基本目標	2	健やかに暮らせる共生の街さっぽろ														
重点戦略課題	4	地域での健康づくりの推進														
成果指標等の動向																
項目3	すこやか健診受診率（%）															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>受診率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H14 (現状値)</td> <td>42.2</td> </tr> <tr> <td>H15</td> <td>47.4</td> </tr> <tr> <td>H16</td> <td>49.2</td> </tr> <tr> <td>H17</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>H18</td> <td>51.4</td> </tr> <tr> <td>H18 (目標値)</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table>			年度	受診率 (%)	H14 (現状値)	42.2	H15	47.4	H16	49.2	H17	50	H18	51.4	H18 (目標値)	50
年度	受診率 (%)															
H14 (現状値)	42.2															
H15	47.4															
H16	49.2															
H17	50															
H18	51.4															
H18 (目標値)	50															
項目4	健康づくりに取り組む自主活動グループ数															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>グループ数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H14 (現状値)</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>H15</td> <td>95</td> </tr> <tr> <td>H16</td> <td>130</td> </tr> <tr> <td>H17</td> <td>185</td> </tr> <tr> <td>H18</td> <td>215</td> </tr> <tr> <td>H18 (目標値)</td> <td>300</td> </tr> </tbody> </table>			年度	グループ数	H14 (現状値)	60	H15	95	H16	130	H17	185	H18	215	H18 (目標値)	300
年度	グループ数															
H14 (現状値)	60															
H15	95															
H16	130															
H17	185															
H18	215															
H18 (目標値)	300															
項目5	健康づくり応援企業・店舗数（カ所）															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>カ所数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H14 (現状値)</td> <td>438</td> </tr> <tr> <td>H15</td> <td>489</td> </tr> <tr> <td>H16</td> <td>506</td> </tr> <tr> <td>H17</td> <td>644</td> </tr> <tr> <td>H18</td> <td>1,227</td> </tr> <tr> <td>H18 (目標値)</td> <td>1,000</td> </tr> </tbody> </table>			年度	カ所数	H14 (現状値)	438	H15	489	H16	506	H17	644	H18	1,227	H18 (目標値)	1,000
年度	カ所数															
H14 (現状値)	438															
H15	489															
H16	506															
H17	644															
H18	1,227															
H18 (目標値)	1,000															
成果指標から見た重点戦略課題の評価																
<p>地域での健康づくりの推進の成果を把握するため、健康づくりに対する市民の意識や、健康管理に対する関心の度合いを示す指標として、4つの指標項目を設定した。成果指標のうち意識的に運動している人の割合（男性・女性）、すこやか健診受診率については、健康さっぽろ21に掲げる平成24年度を目標とする数値を、新まちづくり計画の最終年度である平成18年度に達成を目指すものとしてあえて前倒しで指標を設定したものである。このような状況の中で、健やか健診受診率、健康づくり応援企業・店舗数の2つの成果指標については目標値を超えて達成し、また、他の2つの指標についても、目標値には達しなかったものの目指す効果は現れてきており、地域での健康づくりの推進という重点戦略課題について、成果指標からみるとほぼ達成できたと評価できる。</p>																